

本内容は、スペイン バルセロナにて2/16-19に開催の「Mobile World Congress 2009」の会場において、現地時間2/15に米国カビラ・テクノロジーズ・インクが発表しています。



HITACHI
Inspire the Next

2009年2月16日

カビラ・テクノロジーズ・インク
株式会社日立製作所

米国カビラ・テクノロジーズが 高速・高信頼メッセージ処理ミドルウェア製品を日立にOEM提供

日立は、日本国内の通信事業者、製造業、金融業など向けに
カビラ製品を活用したソリューションを提供開始

米国カビラ・テクノロジーズ・インク(Kabira Technologies, Inc、本社：米国カリフォルニア州、以下カビラ)と、株式会社日立製作所(本社：東京都千代田区、執行役社長：古川 一夫/以下 日立)は、カビラが開発した高速・高信頼リアルタイムメッセージ処理を実現するミドルウェア製品に関して、日立へのOEM提供に合意し、契約を締結しました。

これによりカビラは、自社製品の日本国内展開を更に強化し、同社の日本市場での売り上げ比率を5%から15%へ引き上げることを目指します。

日立は、今後提供するカビラ製品を組み入れたソリューションを、主に通信事業者、製造業、金融業などに向けて提供し、今後5年間で100億円の売り上げを目指します。

両社は2005年以来、Linuxに対応した高信頼、大容量のトランザクション処理を実現するリアルタイムサービス基盤の共同開発、カビラ製品の日本国内における再販売および通信事業者向けを中心としたリアルタイムサービス基盤の提供で連携してきました。本合意は、両社のこれまでの関係を強化・拡大し、日立の新たなソリューションの開発に際した両社の連携体制を強固にするものです。これにより、日立が有する様々な業種向けシステムインテグレーションのノウハウと、基盤ソフトウェアとなるカビラのミドルウェア製品を組み合わせ、高信頼・大容量リアルタイム課金ソリューションなどの新たなソリューションの開発、提供が可能になります。これらの新たなソリューションの提供により、国内の通信事業者、製造業、金融業など様々な業種の企業が直面している大量データ、メッセージのリアルタイム処理を、従来と比べて、より短期間かつ低コストで実現することができます。

カビラおよびカビラ・テクノロジーズ・ジャパン(本社：東京都千代田区、代表取締役：藤田 秀樹)は、日立の新たなソリューション開発に際し、基盤ソフトウェア製品及び技術サポートを提供します。

日立は、国内の通信事業者が普及を進める次世代ネットワーク(以下、NGN)を活用したサービス提供分野へのカビラ製品の適用を強化していく計画です。NGNにおいて大量に発生するサービス処理、業務処理をリアルタイムに実行可能にするソリューションを、通信事業者やサービス提供者に提供していきます。

また日立は、従来、国内において、カビラの技術を基盤としたアプリケーションの開発・提供に豊富な実績を積んでいます。今回のOEM契約により、企業が新規に情報システムを構築する際の評価用システムの導入や、カビラ技術を組み込んだ日立のASP型サービス^(*)の利用といった様々な形での提供を可能とし、幅広い分野への活用を提案していきます。

*1 業務用アプリケーションを、ユーザーがネットワークを介して利用し、利用量に応じて料金を支払う形のサービス

以上

カビラ・テクノロジーズ・インク(Kabira Technologies, Inc.)について

(<http://www.kabira.co.jp>)

カビラ・テクノロジーズ・インク(以下、カビラ)は、過去10年以上にわたり、多くの企業様向けに信頼性の高い“究極のトランザクション処理システム”を提供しています。

カビラの製品は、カード決済処理、リアルタイムな通信サービスにおける課金処理やプロビジョニング処理などのミッションクリティカルな業務アプリケーションの分野で、最適なインフラ技術を提供します。カビラのソリューションは、現在までに40カ国・100社以上に採用され、VISA、AT&T、France Telecom、Bank of America、Alcatelをはじめとするグローバル企業のリアルタイムなビジネス処理を支えています。

カビラ・テクノロジーズ・インクは非上場企業です。

【本件に関するお問い合わせ先】

カビラ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社 担当: 藤田 進藤

TEL: 03-6860-8310(ダイヤルイン) e-mail: product_info@kabira.co.jp

株式会社日立製作所 情報・通信グループ ネットワークソリューション事業部

ソリューション本部 担当: 田代、吉原

TEL: 044-549-1478(ダイヤルイン)

- ※ Kabira、Kabira Charging、Kabira Provisioning、Service Activation、Kabira Payments、Fluency、Kabira Fluency、及びロゴは、Kabira Technologies, Inc.の米国及びその他の国における商標、サービスマーク、登録商標、または登録サービスマークです。いずれも、Kabira Technologies, Inc.が書面で許可した場合を除き、Kabira Technologies, Inc.に帰属しない製品やサービスに関連して使用することはできません。また、お客様に混乱を与える可能性のある方法、Kabira Technologies, Inc.、そのライセンサー、その関連会社並びに系列会社の名誉または信用を傷つける方法で使用することはできません。
- ※ その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
